

# 事業承継に係る課題と改善に向けた意見交換会

【令和8年2月4日開催】

令和8年3月 富山財務事務所 理財課

# 1. 意見交換会の概要

## 概要

- 事業承継に係る課題解決に向けた関係機関の連携促進を目的として、令和6年5月、令和7年1月に開催した意見交換会に続き3回目の実施。
- 冒頭、静岡県富士宮市（リモート参加）、魚津商工会議所・にいかわ信用金庫より、地域事業承継支援に係る好事例の紹介を受けた後、4グループに分かれてグループワークを実施。

### 【参加機関】

富山県事業承継・引継ぎ支援センター、富山県中小企業活性化協議会、富山県信用保証協会、北陸税理士会富山県支部連絡協議会、富山県商工会議所連合会、富山県商工会連合会、日本政策金融公庫、富山県内に本店を有する信用金庫、地域信用組合、富山県、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

## グループワークの様相

- テーマ：「20年後の未来から、現在の事業承継のあり方を考える」
- より活発な議論を行うために、フューチャーデザインの手法を用いて実施
- 「①20年後の未来」を想像し、「②未来から現代へのメッセージ」を送った上で、「③今から取り組みたいことを宣言」
- 各グループのファシリテーターが進行を行い、参加者の意見を取りまとめた上で、グループ毎に出席機関から結果を発表。

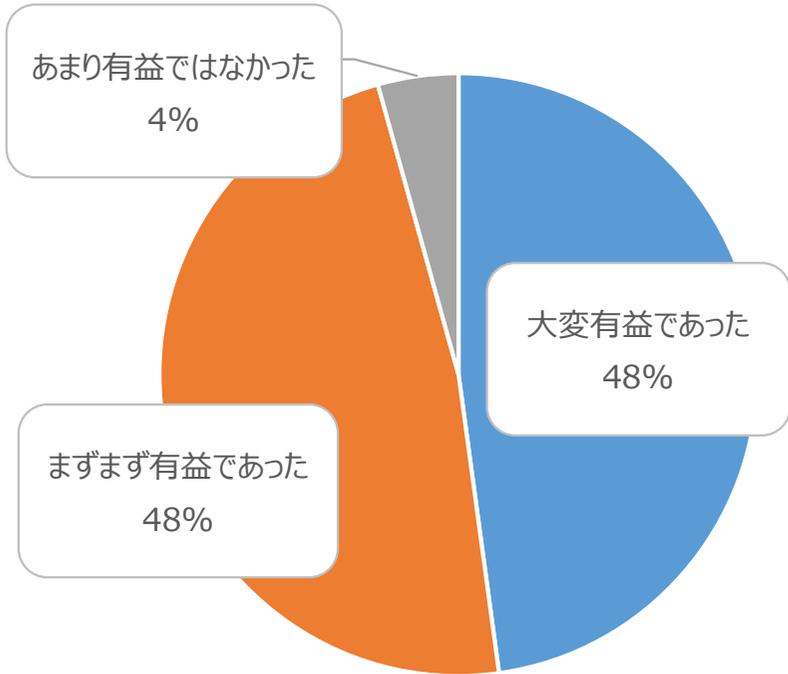


## 参加者の感想

- 各支援機関の実務担当者が未来に向けて今取り組むべきことを話し合い、具体的な行動目標を立てることができ、大変有益であった。
- 最終的に「今やるべきこと」が導かれるものになっており、内部の意見交換会でも使えると思った。

## 2. 事後アンケート

### 地域の事業承継を円滑に進めるに当たり有益な取組であったか



※「有益でなかった」の回答は無し



- グループディスカッションを通して、それぞれが感じている課題や、連携の意義について再確認できたこと。
- 商工会議所、金融機関等、様々な立場から、事業承継に必要な要素について意見出しが行われたこと。
- 金庫単独では進まないことも、自治体、商工会議所などの関係団体と連携することで、より強固な体制づくりができると思えるようになり、励みになった。
- 具体的な事例を発表いただき、手の届かないような難しいものではなく、自分たちでも出来そうな内容であったため、非常に参考になった。
- 先進事例の共有にとどまらず各支援機関の実務担当者が未来に向けて今取り組むべきことを話し合い、具体的な行動目標を立てることができたこと。
- 地域の支援機関との接点が創出されたこと、県内信金の役職員と「事業承継支援」を目的として、意見交換等を行えたこと。
- 事業承継を円滑に遂行するためのネットワーク構築に繋がったことや、各機関の取組事例等の情報を共有することができ、今後の事業承継活動に活かしていきたい。
- 中小企業への支援体制という意味では有意義だったと思うが、事業承継への踏み込みが弱かったと思う。